

## 伊豆残留組の報告

今週には、多くの馬とスタッフは北軽井沢に移動します。

恒例の避暑のための移動ですが、今年は7月から9月初めまでの2ヶ月間です。

短い間でも、この愛らしい動物たちと会えなくなるのはとてもさびしいことです。

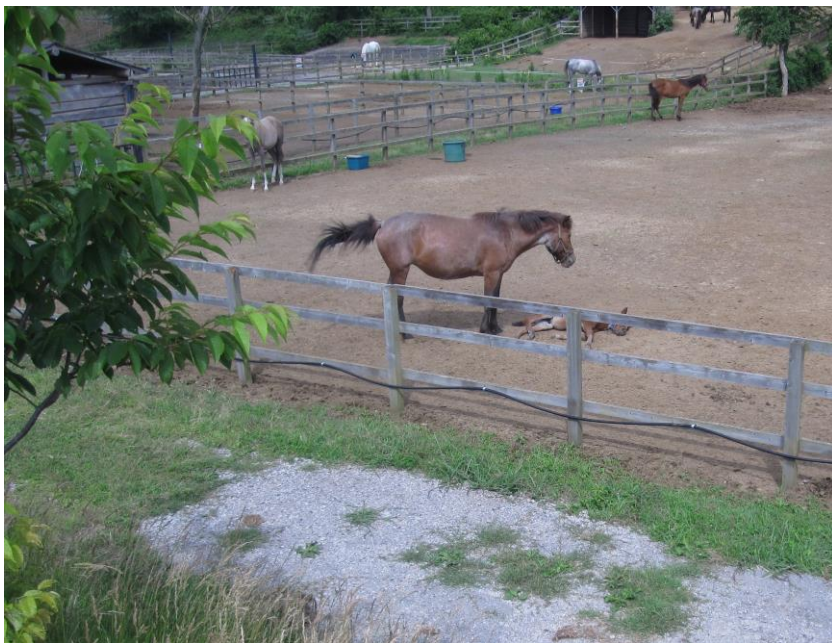
残留組のトップは今年誕生した仔馬たちとその母たちです。

ユーリンと鈴々、モーニングと鋼太郎、立春とハローの3組です。

AHR 幼稚園では相変わらず仔馬たちがぐっすりと寝込んで、ママたちがその脇にたたずんでいる姿が見られます。

余り邪魔にならないところでマルギットとホワイティーがいます。

モーニングと鋼太郎の親子は、いつも仔馬が独立した様子です。



手前が立春とハロー。左端にホワイティーその上がマルギット。



ユーリンと鈴々。奥がモーニングと鋼太郎。

そして、いつも残留組のミヨちゃんです。

エリザベスカラーをしていますので、片目のミヨちゃんになってしまったことが分かります。

悪性腫瘍が眼球の下にできてしまったので、眼球摘出手術を2週間前に受けました。

今週、抜糸です。検査結果によっては、今後の治療が必要になるかもしれませんが、

元気なミヨちゃんのことですから、多分大丈夫だと信じています。



片目のみよちゃん

テビスの後継犬である男前ジャンがこんなに大きくなって、本当に男前になりました。

ご覧ください。ジャンの世話をしている堂本さんが残留スタッフですから、ジャンも一緒に残ります。

2ヶ月の間にどれほど成長していることでしょうか。



男前ジャン

そして高室山の名物と言えば、山羊のペーターです。

6月26日、ペーターがファーファーの騎乗レッスンに同行し、一緒に必死に走っています。

ファーファーは『オレの女だ』と思い込んでいるペーターは、与那国馬ファーファーにすぐついてきます。

これだけ一生懸命に走る年老いたペーターの姿には凄みを感じられます。

ぜーぜーと言いながら必死に追いかけています。

皆様も伊豆においでの際には、この姿をお楽しみ下さい。